

- 問1 大和政権の性格について、それ以前の弥生時代の社会状況と比較した説明として、最もふさわしいものはどれか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 近畿地方の豪族が中心となり、各地の有力な勢力と連合することで広域的な政治支配をめざした。 | 2. 特定の女王がまじないなどの呪術的な力を用いて、各地の小国を完全に服従させ、争いを根絶した。 | 3. 銅鐸を用いた共通の祭祀を通じて、各地の小国が独立性を保ったまま、利害関係のない経済圏を築いた。 | 4. 大陸からの渡来人によってもたらされた仏教と文字を政治の基盤として、中央集権的な国家を完成させた。 |
|---|--|--|---|
- 問2 5世紀ごろに大和政権の政治的影響力が日本各地に及んだことを示す、近畿地方を起点に全国へ普及した円形と方形を組み合わせた形状の古墳を何と呼ぶか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|----------|
| 1. 方墳 | 2. 装飾古墳 | 3. 円墳 | 4. 前方後円墳 |
|-------|---------|-------|----------|
- 問3 5世紀ごろに造られた大仙古墳のような巨大な前方後円墳について、このような大規模な墳墓が築かれた歴史的な背景として最も適切な説明はどれか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. ヤマト政権の大王が、膨大な労働力を動員できるほどの強大な権力を持っていたことを示すため。 | 2. 仏教の伝来とともに、死者を弔うために巨大な寺院を建てる習慣が広まったため。 | 3. 大陸から伝わった稲作の技術を普及させるために、神を祀る祭祀場を各地に作ったため。 | 4. 各地域の小国が、他国からの侵略を防ぐための軍事的な要塞として築いたため。 |
|---|--|---|---|
- 問4 大仙陵古墳（仁徳天皇陵古墳）のような巨大な古墳が築かれた背景や、その特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 死者を弔うために、土で人や動物の形を作って焼き上げた土偶が墳丘の周囲に並べられた。 | 2. 古墳の表面には、仏教の影響を受けた装飾として、寺院から伝わった瓦が並べられていた。 | 3. 墳丘の周囲には三重の堀が巡らされており、王の強大な権力を誇示する目的があったと考えられる。 | 4. 古墳の形状は、日本独自の形式である円墳が採用され、大陸の影響を一切排除して造られた。 |
|--|--|--|---|
- 問5 5世紀後半の大和政権において、最高権力者が名乗った称号は何ですか。埼玉県稲荷山古墳から出土した金錯銘鉄剣に、「獲加多支鹵」という人名に続けて刻まれている名称を答えなさい。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 将軍 | 2. 大王 | 3. 執権 | 4. 天皇 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問6 3世紀後半から6世紀にかけて、近畿地方だけでなく九州から東北南部までの広い範囲で、同じ「前方後円墳」という形式の古墳が作られた理由として、最も適切なものはどれか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. ヤマト政権を中心とする政治的な結びつきが、各地の豪族との間に広がったため。 | 2. 稲作の普及により食料が豊富になったため、農作業の休憩所として全国で同じ形が採用されたため。 | 3. 中国の皇帝から、日本全土を統一するためにこの形状で墓を作るよう命じられたため。 | 4. 仏教の教えに基づき、円形と方形を組み合わせることで死者の供養になると信じられたため。 |
|--|--|--|---|
- 問7 5世紀の大和政権は、朝鮮半島から得た鉄資源をどのように活用して国内の支配を広げたとされていますか。当時の状況を説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 鉄製の鏡や装飾品を大量に作り、それらを各地の豪族に配ることで宗教的な権威を認めさせた。 | 2. 鉄製の大型船を建造して中国の唐と直接貿易を行い、最新の法制度を取り入れることで中央集権化を進めた。 | 3. 鉄製の武器や鎧を量産して軍勢力を高め、関東から九州にかけての広範囲な地域の豪族を支配下に置いた。 | 4. 鉄製の貨幣を鑄造して全国に流通させ、租・庸・調の税制を確立することで経済的に支配した。 |
|--|--|---|--|
- 問8 4世紀から5世紀にかけて、近畿地方を中心に誕生した「前方が方形で後方が円形」という特徴を持つ巨大な墳墓が、九州から東北地方まで広く分布するようになった歴史的背景について述べたものとして、最も適切な説明を選択してください。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 大陸から渡来した人々が、自分たちの故郷で一般的だった墓の形を全国に広めたため | 2. ヤマト王権の支配力や政治的な影響力が、近畿地方から日本各地へと拡大したため | 3. 仏教の伝来によって、全国の豪族が共通の形式で墓を作る宗教的義務を負ったため | 4. 各地の豪族が、ヤマト王権に対抗するために独自に巨大な墳墓を築くことを競い合ったため |
|---|--|--|--|
- 問9 古墳時代に、大山古墳（仁徳天皇陵）のような巨大な前方後円墳が築造された歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大陸から伝来した仏教の教えに基づき、故人を盛大に供養することで国家の安寧を祈願するため。 | 2. 海外からの侵略を監視し、防衛するための軍事的な物見櫓や要塞として機能させるため。 | 3. 大規模な稲作の普及により余った土地を、洪水から守るための避難場所として整備するため。 | 4. 大和政権（ヤマト王権）の王が、自らの強大な権威や動員できる労働力の大きさを各地の豪族に誇示するため。 |
|---|---|---|---|
- 問10 古墳時代、朝鮮半島や中国から日本列島へ移り住んだ渡来人によって伝えられたもので、日本における記録や公文書作成の基礎となった文字を次の中から選びなさい。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|---------|
| 1. ひらがな | 2. 漢字 | 3. ローマ字 | 4. カタカナ |
|---------|-------|---------|---------|
- 問11 縄文時代と古墳時代の出土品の違いについて説明した文として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 鉄剣や銅鏡は縄文時代から用いられ、土偶は古墳時代になって権力の象徴として副葬された。 | 2. 埴輪は古墳時代に古墳の表面や周囲に並べられたが、土偶は縄文時代に祈りや魔よけのために作られた。 | 3. 土偶も埴輪もどちらも古墳時代の副葬品であり、大仙古墳などの大型古墳から出土する。 | 4. 埴輪は縄文時代の集落跡から多く出土し、土偶は古墳時代の豪族の墓から出土する。 |
|---|--|---|---|
- 問12 中国の歴史書である『宋書』倭国伝には、5世紀に倭（日本）の王が南朝へ使いを送った「倭の五王」の記録があります。このうち、国内の稲荷山古墳（埼玉県）から出土した鉄剣の銘文に記された「ワカタケル大王」と同一人物であると考えられている王の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 倭王 武 | 2. 倭王 讃 | 3. 倭王 済 | 4. 倭王 珍 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問13 埼玉県にある稲荷山古墳からは、表面に文字が刻まれた金錯銘鉄剣が出土しました。この鉄剣に刻まれている「ワカタケル大王」という人物は、当時の中国の歴史書に記されている「倭の五王」のうちの誰を指すとされていますか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 珍（ちん） | 2. 済（せい） | 3. 武（ぶ） | 4. 興（こう） |
|----------|----------|---------|----------|